

令和3年9月21日

那須烏山市議会議長 渋井由放 様

総務企画常任委員会委員長 相馬正典

決算審査結果報告書

本委員会に令和3年9月13日に付託された事件は、審査の結果、次のとおり決定したので、那須烏山市議会会議規則（平成17年10月那須烏山市議会規則第1号）第109条の規定により報告します。

- 1 審査期日 令和3年9月14日（火）及び15日（水）
- 2 審査場所 那須烏山市役所 南那須庁舎 大会議室及び第二委員会室
- 3 出席委員 相馬正典、福田長弘、荒井浩二、田島信二、高田悦男
- 4 説明のための出席者
会計管理者兼会計課長 澤村誠一、総合政策課長 菊池義夫、まちづくり課長 大谷光幸、総務課長 佐藤博樹、税務課長 高濱裕子、議会事務局長 菊地唯一、他関係職員
- 5 審査事項
本委員会の所管する総合政策課、まちづくり課、総務課、税務課、会計課、議会事務局、監査委員、選挙管理委員会及び固定資産評価審査委員会の令和2年度那須烏山市の一般会計及び特別会計歳入歳出決算
- 6 審査結果
本委員会が付託を受けた一般会計及び特別会計の決算については、全会一致で原案のとおり認定すべきものと決定いたしました。ただし、次のことについて要望し、意見を付することとします。

総合政策課

- ・ふるさと納税の寄附件数については年々増加傾向にあるが、第2次総合計画目標件数達成や自主財源確保に向け、更なる返礼品の拡充を図るとともに本市の魅力発信に努められたい。

- ・企業版ふるさと納税については、市まち・ひと・しごと創生推進計画に基づき、制度の周知を図り財源確保に努めるとともに、各種事業の取組を推進されたい。
- ・財政運営について、関係各課と連携し、自主財源の確保及び補助金、交付金、起債、交付税等の有利な財源確保に努められたい。

まちづくり課

- ・定住促進について、関係課と連携し市民が転入・転出する異動事由を分析するなど、移住・定住の調査研究に努められたい。
- ・地域おこし協力隊員の採用にあたっては、市の活動テーマを増やし、隊員の目標や意向、活動内容とのマッチングを十分行うとともに、試用期間を設けるなど更なるサポート体制の拡充に努められたい。
- ・J R 烏山線の利用者増加の策として、利用者や鉄道ファンなどに向けたノベルティを製作するなど、利用向上を目指し工夫されたい。

総務課

- ・契約保証金の取扱いについて、関係課に周知の徹底を図るとともに、長期継続契約においては契約年数に応じた納入方法について検討されたい。事業者との長期継続契約の際のリスクに鑑み、今後は事業者の負担にならない範囲での納入方法について調整を図られたい。
- ・「防災 I n f o なすからすやま」の配信について、戸別受信機や防災アプリ「@ I n f o C a n a l」の周知拡大に努め、災害発生時における市民の情報伝達手段の確保に努められたい。
- ・年々激甚化する災害により、通常業務に加え、災害対応による職員の負担も大きくなっていることから、災害に対する知識や経験が豊富な職員の配置を検討されたい。

税務課

- ・大口滞納については、県と連携した共同催告や徴収等にも取り組み、長年の懸案事項であった大口滞納法人の不動産公売を実施したことに対して評価する。今後も大口滞納に対する徴収の強化と徴収率の向上を図られたい。
- ・市税の納付方法については、キャッシュレス決済を含め拡充に努めるとともに、市ホームページ等で周知を図られたい。今後は、税証明書等コンビニ交付が出来るようサービス向上に努められたい。